

※JR横浜線 矢部駅下車 徒歩4分

【獣医学部 開講】【対面開催】ヒトと動物の共生科学—与えるもの、与えられるもの—

麻布大学では「ヒトと動物の共生科学」を大きな主題に、ヒトと動物のよりよき関係を築くための研究教育を、遺伝子や細胞レベルから生態や社会活動レベルまで広く行なっています。2024年度からは新たに獣医保健看護学科を開設し、ヒトと動物のよりよき関係をつなぐ専門性の高い人材育成を進めていきます。今回の講座では、我々の生活の中で身近に関わってくるヒトと動物の関係性について、「与えるもの」「与えられるもの」の視点から、オムニバス形式で講演します。

【受講料】 1,300円**【受講料以外の費用】** なし**【時間・場所・定員】**

●18:00~19:00

●生命・環境科学部棟1階L105講義室

●定員30名

【その他】

●車でのご来校はご遠慮ください。

【講師】	①動物応用科学科	准教授	永澤	美保
	②動物応用科学科	講師	久世	明香
	③獣医保健看護学科（予定）	教授	島津	徳人
	④動物応用科学科	教授	大木	茂
	⑤動物応用科学科	講師	寺川	純平

【開講日と内容】（全5回）

- ①10月25日（水）イヌはなぜヒトの「最良の友」になったのか？
- ②11月 1日（水）イヌやネコとの暮らしのコツ
- ③11月 8日（水）“歯周病”からヒトと動物の共生を考える
- ④11月15日（水）畜産におけるアニマルウェルフェアの経済学的考え方：生産力と外部化コストをキーワードに
- ⑤11月29日（水）動物性ゲノム編集食品は食べても安全か？